



●BOOK

Radiation Poster : Posters from the global anti-nuclear power movement

国際反原発ムーブメントの足跡・反核ポスターブック
A4版30cm×21cm／オールカラー200ページ(1970-2011)



世界の反核・反原発ムーブメントの歴史と文化35ヶ国600作品を収録したポスターブックが出版された。リオ、バルセロナ、アムステルダムでは、「チェルノブイリ25周年イベント」として、このポスター展覧会が開催される。編集・発行したラカ・ファウンデーション；ワイズインターナショナルは日頃「Nuclear-monitor」という機関誌を発行しているオランダの活動団体。日本からはCNIC（原子力資料情報室）の紹介で、「PEACELAND」「BE-Intokyo」「COP10市民サイト」「脱原発の日」などが参加した。

ポスター作品は短いメッセージに写真、イラストがデザインされた独自のアートだ。40年間、日本と世界は核開発とその平和利用と称した核発電＝原発によって、地球に放射能を放出し続けてきた。そこに小さいのちの萌芽が無数に消えていった歴史でもあ

る。世界各地の国ぐにで、その危険性と問題点を告発し、脱原発への希望を輝かしく灯し続けたグラスルーツ・草の根の市民のネットワークが続いてきた。その歴史を、恐らく初めてひとつの「ポスターブック」でリンクアップした、地球市民のアートギャラリーになる。

3.11フクシマがチェルノブイリに続く、あるいは越える放射能災禍になるうとは…。編集過程で誰もが想像だにできなかった事故が起きてしまった。取り返ししようもない日本の美しい空と海と森の文化が根底から失われてしまった喪失感がある。原子力エネルギー政策を問い直す時だ。



問い合わせ：CNIC(永井)03-3357-3800
cnic@nifty.com

星川 まり「脱原発の日」<http://ameblo.jp/datsugensatsu1208/>